

令和 6 年 1 月 22 日

会員各位

一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会
代表理事 岡持利亘
公益社団法人 埼玉県理学療法士会
会長 南本浩之
一般社団法人 埼玉県作業療法士会
会長 宇田英幸
一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会
会長 田尻恵美子

令和 5 年度埼玉県地域リハビリテーション専門職育成研修事業
地域リハビリテーション推進事業に関するリハ専門職育成

中級コース②

自立支援と専門職の役割 ～地域支援事業の充実に向けて～

開催のご案内

拝啓 時下、皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

埼玉県では、市町村内の地域支援事業全体（医療介護連携・介護予防・地域ケア会議・認知症施策・生活支援体制整備）が連動するように、支援の在り方などを検討しております。

介護予防事業や地域ケア会議、総合事業などに関与する中で、市町村担当者や包括・ケアマネジャーさん等から様々なご意見をいただきます。「事業所でのリハビリテーションはこれで良いのか？」といった疑問。「自立支援の価値観を関係者全体で共通認識としたい」という提案、などです。

そこで今回の研修会では、平成 30 年度に「介護予防のための地域ケア個別会議における専門職の役割」というテーマでお話しいただいた、佐藤孝臣 先生をお招きし、改めて地域ケア会議の周辺も含めた「自立支援」のあり方と総合事業の充実に向けて専門職としての役割についてお話しいただきます。市町村の実情にあわせ、それぞれの立場で次に何が出来るかのヒントを、共にディスカッションしたいと思います。

県内各地で地域支援事業に関わる皆さまにとって、今取り組まれている活動の進化・深化に向け、役立つ機会にしたいと存じますので、万障お繰り合わせの上、より多くの皆様の受講をお待ちしています。

敬具

- ※ 本研修会は、埼玉県より一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会への委託事業です。
- ※ 県理学療法士会・県作業療法士会・県言語聴覚士会が協力・連携して開催します。

記

内容（予定）

① 講演 自立支援と専門職の役割 ～地域支援事業の充実に向けて～（仮）

- （ア） 自立支援の考え方と地域支援事業の中身の進化・深化
- （イ） 地域ケア会議の周辺も含めた、この5年間での変化と深化
- （ウ） 事業所等介護保険サービスでの自立支援とは
- （エ） 「ふつうの暮らし」で元気になるための短期集中的な支援の可能性
- （オ） 市町村事業の充実に向けて必要な専門職の役割とは
- （カ） その他

② 質疑応答・意見交換（講師・司会・参加者）

（内容は追加・修正される可能性があります。）

講師：株式会社ライフリー／株式会社イトラック 代表取締役 作業療法士 佐藤 孝臣 氏

司会：一般社団法人 埼玉県リハビリテーション専門職協会 代表理事 岡持 利亘

開催日時 令和6年3月1日（金） 19：00 ～ 21：00 （受付 18：50 開始）

開催方法 オンライン（Zoom）

※参加申し込み後のZoomのURLをメールにてお送りいたします。

※PDFで資料をお送りするため、フォーム登録アドレスはPCアドレスにしてください。

申込み方法

オンライン（Zoom）

下記の申し込みフォームにアクセスし、必要事項を記入してください

URL：<https://business.form-mailer.jp/fms/482c0814125257> QRコード



対象 埼玉県士会の所属している理学療法士、作業療法士、言語聴覚士で、かつ以下の要件のどれかに当てはまる方 および 埼玉県内の市町村地域支援事業関係者・行政職員

- 要件）
1. 地域ケア会議基本コース・実務コースを修了している方（修了を予定している）
 2. 市町村事業（介護予防・地域ケア会議など）の支援（助言者など）をしている方（予定）
 3. 地域リハビリテーション活動に興味がある方

定員 100名（定員になり次第、終了）

参加費：埼玉県士会会員及び行政等関係者 無料

申込み期限 令和6年2月27日（火）12：00

キャンセルの場合は、必ず下記「問い合わせ」先へ連絡をお願い致します。

【問い合わせ】

医療法人真正会 霞ヶ関南病院

担当：駒井 敦

E-mail s-cbr@kasumi-gr.com